

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

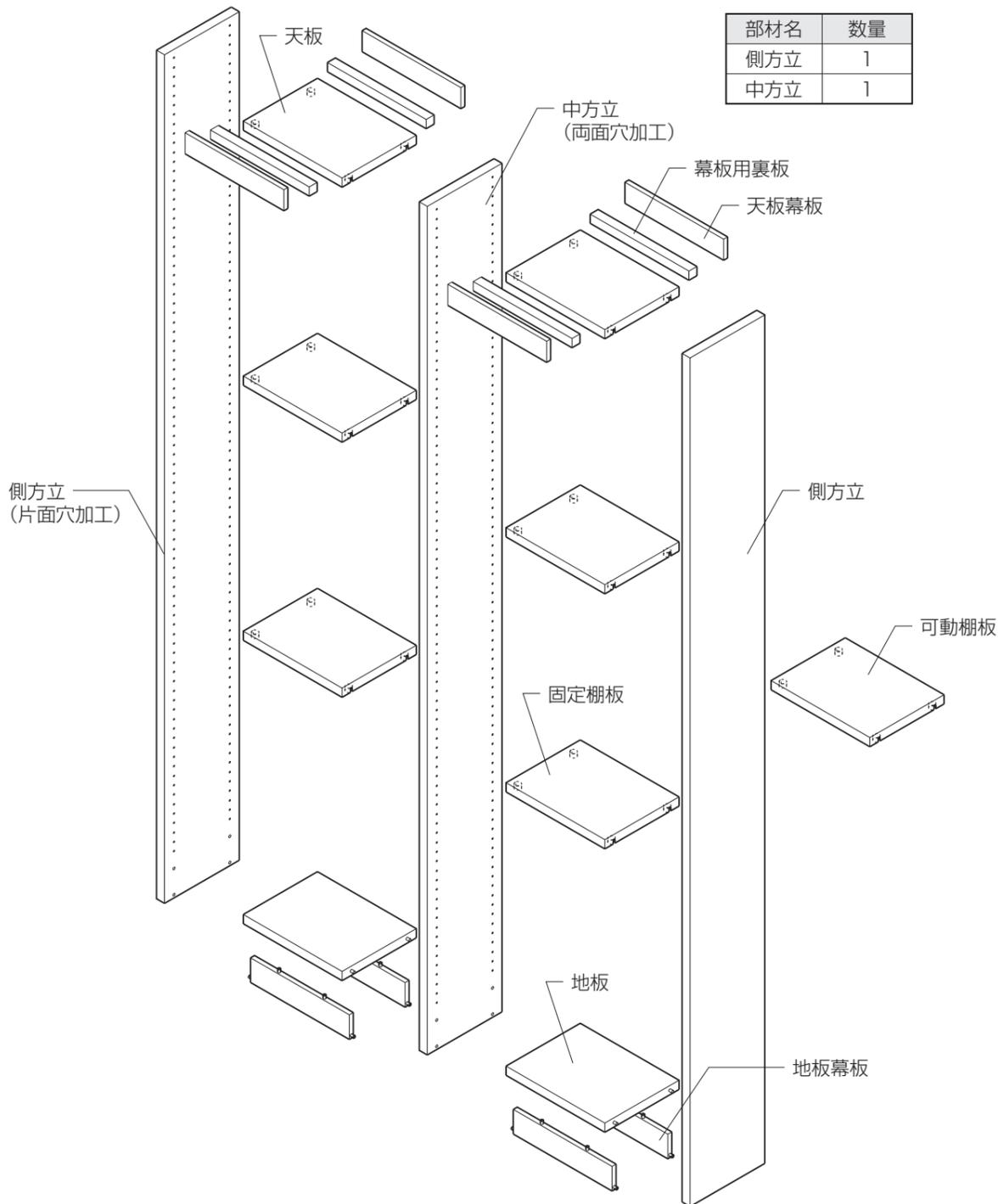
- ユニットが転倒するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・側方立は必ず下地がある場所に取り付けてください。
  - ・中方立は、必ず床面・天井面の両方に固定してください。
  - ・下地には虫食い・くされなどのない物を使用してください。
  - ・リフォームなどの場合で、下地が石こうボードなどで確認できない場合は、石こうボードをはがして下地位置を確認してください。下地がない場合は下地を必ず取付けてください。
  - ・組立ての際は、接合部など指定個所には必ず付属の接着剤を充てんしてください。
  - ・組立ての際は指定のねじを指定の本数使用してください。
  - ・ユニットは、安定した平らな床面に取り付けてください。畳・じゅうたんなど不安定な下地に取り付けしないでください。
  - ・固定棚板は方立間に必ず2枚以上取付けてください。ユニット強度を確保できなくなります。
  - ・天板の取付けは必ず二人作業で行ってください。天板が脱落しケガをするおそれがあります。

### ■取付け上のおお願い

- 収納の荷重が床面へかかることを考慮し、床面下地の補強をしてください。(固定棚板、可動棚板の耐荷重は20kgです。)
- 壁面(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。キャビネットのねじれにより、開扉の開閉に支障が出るおそれがあります。又、ガラス棚板の脱落の原因になります。
- 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープなどを化粧面に張らないでください。はがす際に、化粧シートが損傷するおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用しますと、部品・部材の脱落や垂下り・ゆがみなどの原因となります。
- 熱を発生するもの(家電など)は収納付近に取り付けたり、収納内部に入れたりしないでください。熱により、部品が変形するおそれがあります。
- 湿気がこもる外壁裏への設置、多湿の個所への設置、コンクリートやモルタルへの設置はしないでください。基材のソリ・ねじれ・腐食の原因となります。
- 下地材は、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買い求め店までご連絡ください。(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 各部材は1枚1枚手順どおりに取付けて、ユニットを完成させてください。平置きでユニットを組立ててしまうと、後から天井及び床に固定できなくなります。

## ■部材・部品の明細

●側方立・中方立・天地板セット・固定棚板・可動棚板はそれぞれ別梱包になっています。



## ■天地板セット明細

部材・部品名	数量
天板	1
天板用幕板	2
幕板裏板	2
地板	1
地板用幕板	2
ジョイント部品 (ボルト)	4
ジョイント部品 (キャップ)	4
幕板裏板固定ねじ (ナベタッピンねじφ4×40)	4
L金具	2
L金具取付けねじ (皿タッピンねじφ3.5×16)	6
躯体固定ねじ (φ3.8×60)	3
躯体固定ねじ用ワッシャー	3
躯体固定ねじ用キャップ	3
接着剤	1

## ■固定棚板セット明細

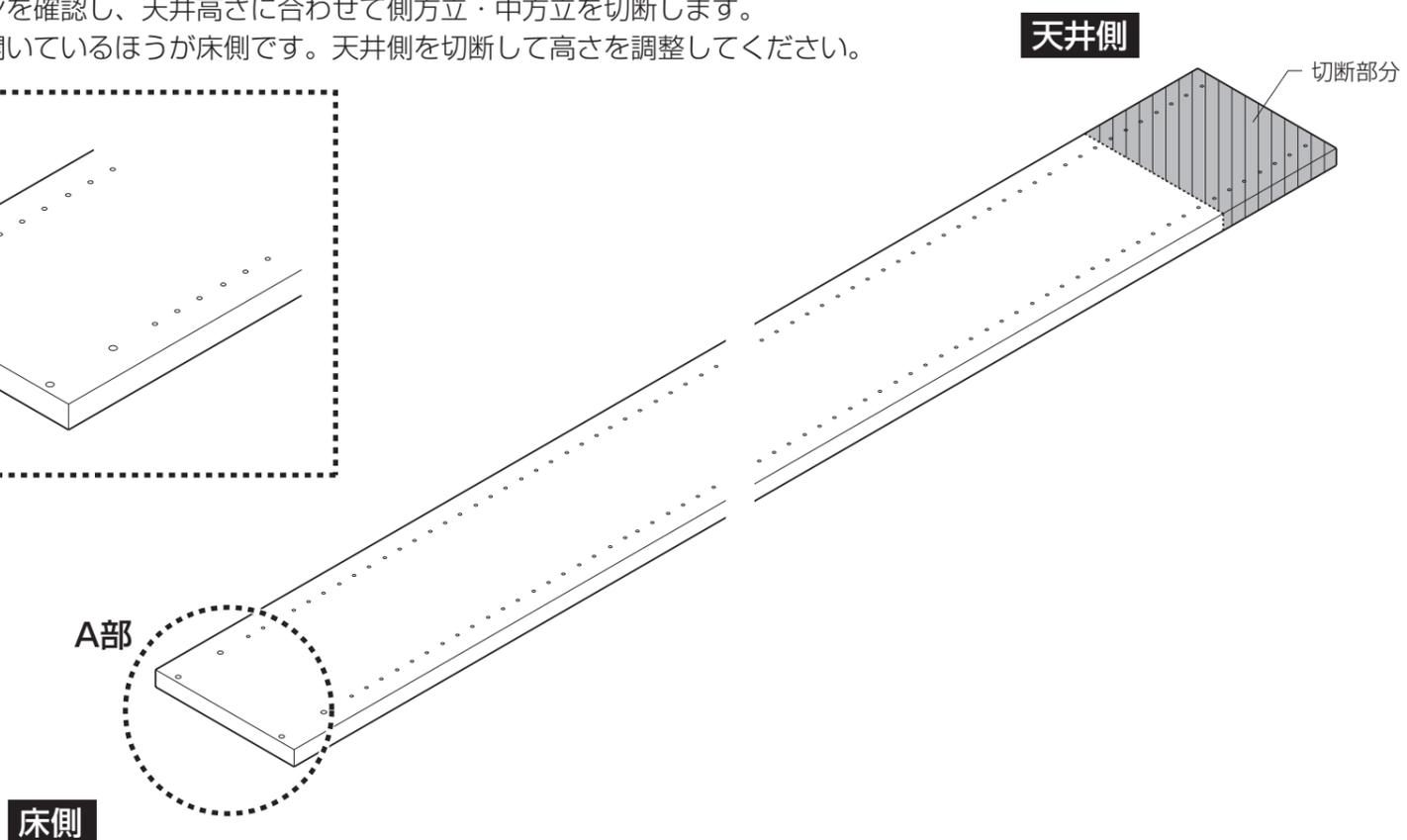
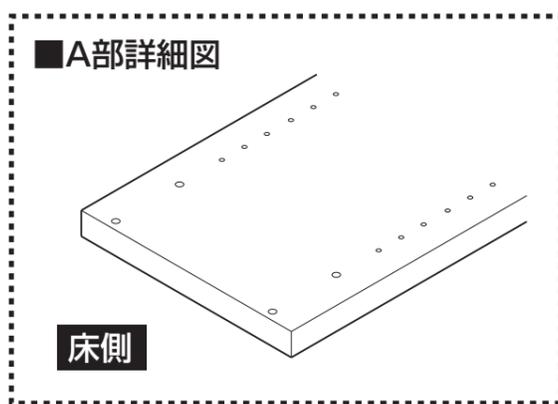
部材・部品名	数量
固定棚板	2
ジョイント部品 (ボルト)	8
ジョイント部品 (キャップ)	8

## ■可動棚板セット明細

部材・部品名	数量
固定棚板	2
ジョイント部品 (ピンボルト)	8
ジョイント部品 (キャップ)	8

## ■据付け前の準備

●据付け前にプランを確認し、天井高さに合わせて側方立・中方立を切断します。  
※φ8のダボ穴が開いているほうが床側です。天井側を切断して高さを調整してください。



## 組立て順序

### 1 ジョイント部品(ボルト)の取付け

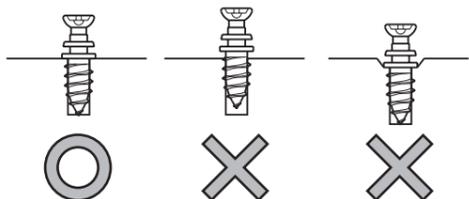
●ジョイント部品(ボルト)を側方立・中方立の天板・固定棚板取付け位置に取付けます。

お願い

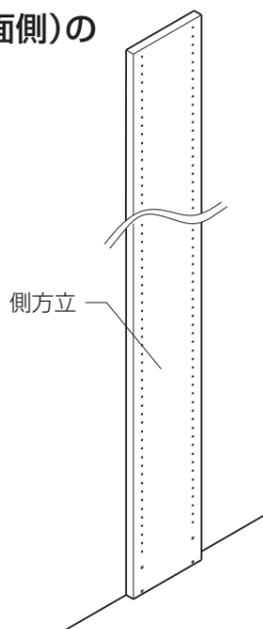
#### ■ジョイント部品(ボルト)の取付け方法

※必ず手回しドライバー又はクラッチ付ドライバーで取付けてください。

※適切な位置に取付けてください。組立てができなくなります。



### 2 側方立(壁面側)の取付け



#### ▲注意

●側方立は必ず下地がある位置に固定してください。

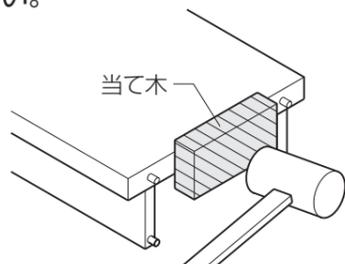
### 3 地板の組立て及び取付け

#### ▲注意

●接合部には、必ず接着剤を充てんしてください。ユニットの強度が出ず、部材外れの原因となります。

お願い

※叩き込みの際は、部材つぶれ防止の為、必ず当て木をして叩き込んでください。

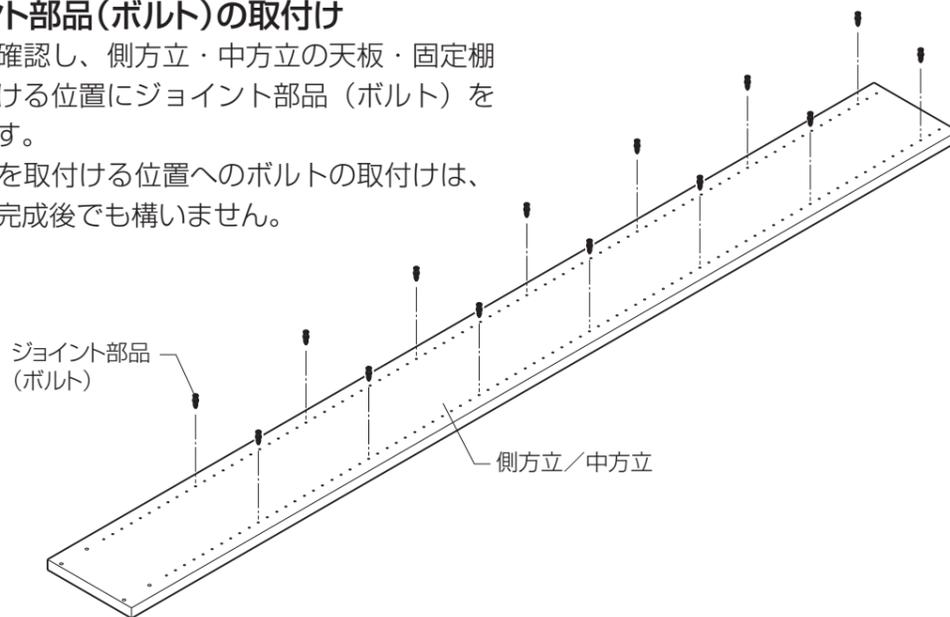


## 組立て詳細

### 1 ジョイント部品(ボルト)の取付け

●プランを確認し、側方立・中方立の天板・固定棚板を取付ける位置にジョイント部品(ボルト)を取付けます。

※固定棚板を取付ける位置へのボルトの取付けは、ユニット完成後でも構いません。



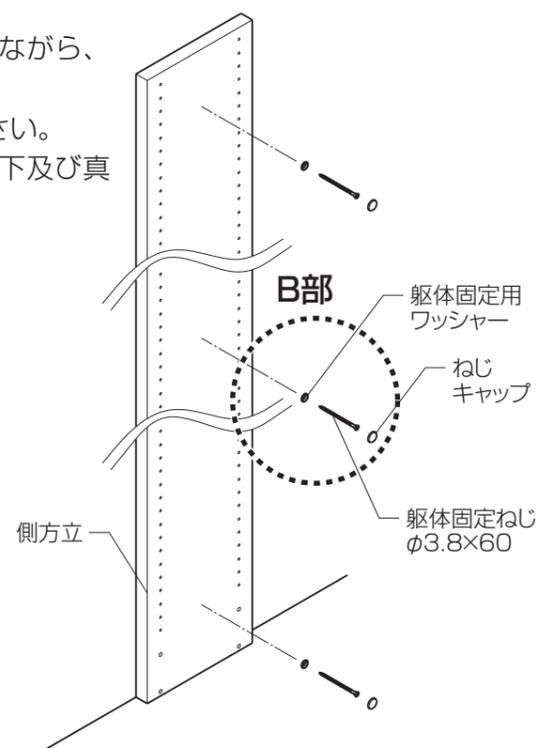
### 2 側方立(壁面側)の取付け

①壁面(躯体)に側方立を仮置きして、水平・垂直を確認しながら、壁面・床面とすき間がないように押し付けます。

②躯体固定ねじφ3.8×60で、壁面(躯体)に固定してください。

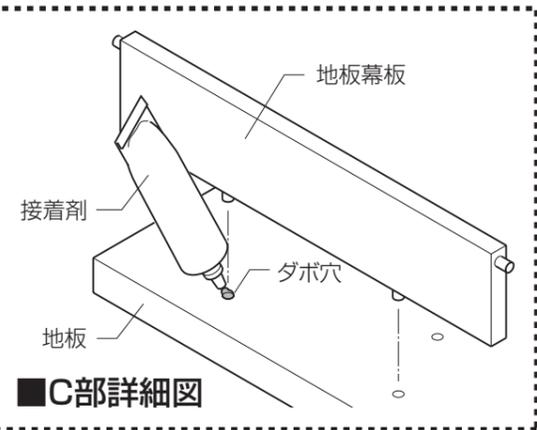
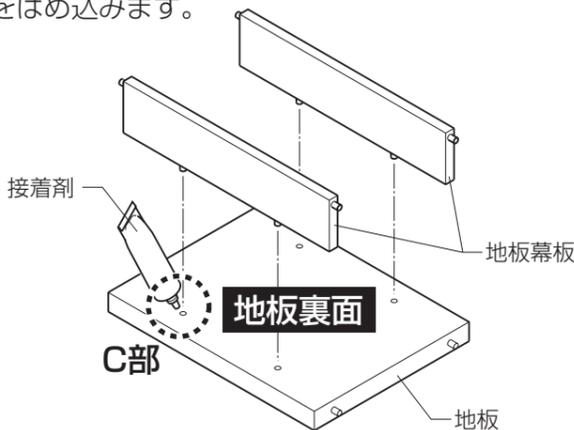
※固定位置は任意の位置です。プランを確認し、側方立の上下及び真ん中で棚板に干渉しない位置で固定してください。

#### ■B部詳細図

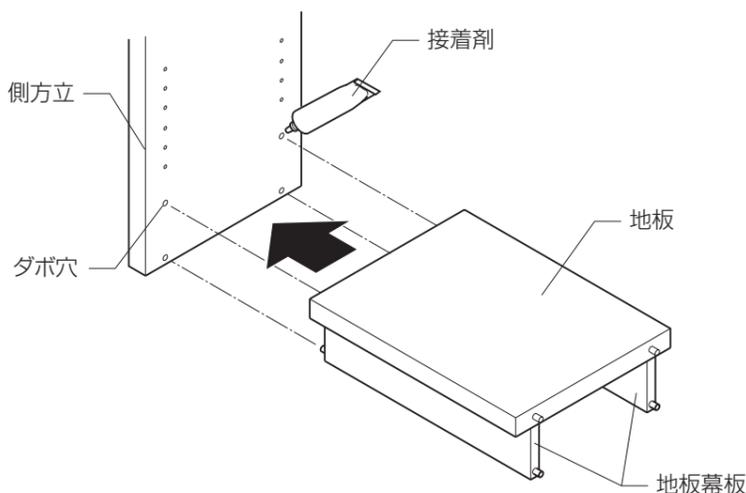


### 3 地板の組立て及び取付け

①地板と地板幕板を組立てます。地板裏面のダボ穴に接着剤を充てんし、地板幕板をはめ込みます。

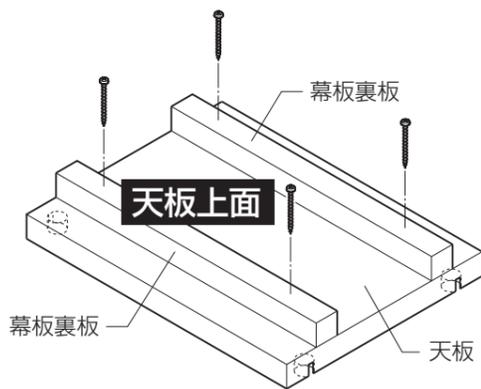


②側方立のダボ穴に接着剤を充てんし、地板及び地板幕板をはめ込みます。

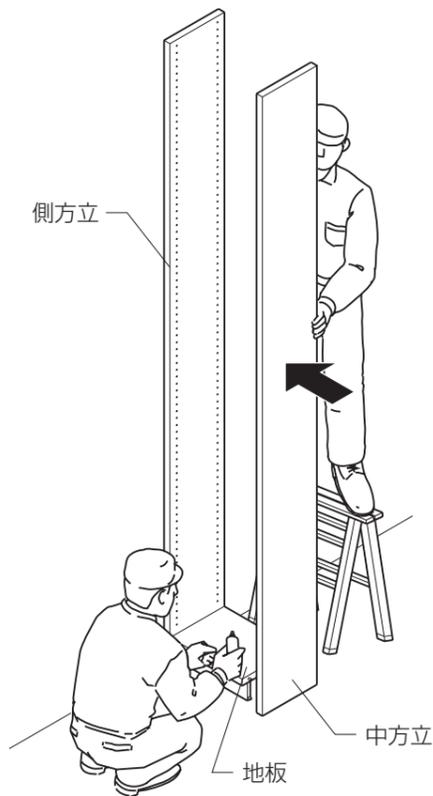


#### 4 天板の組立て

- 天板に幕板裏板を取付けます。  
※裏板は2本取付けてください。



#### 5 中方立の取付け

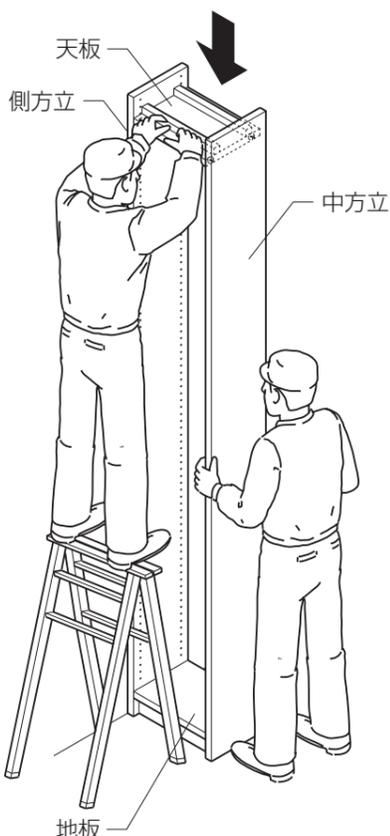


#### 6 天板の取付け

- 4で組立てた天板を取付けます。

#### ▲注意

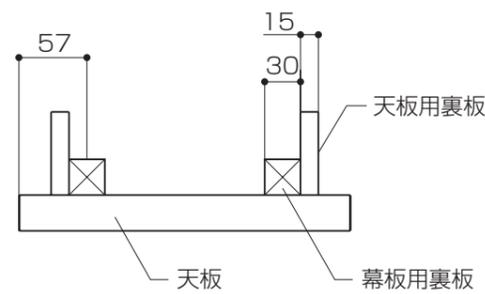
- 必ず二人作業で行ってください。天板が脱落しケガをするおそれがあります。



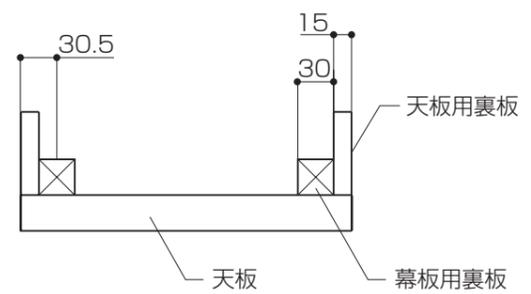
#### 4 天板の組立て

- 天板の上面に幕板裏板をナベタッピンねじφ4×40で取付けます。  
※奥行き方向の取付け位置は任意です。下図を参考に幕板を取付ける位置を決めて取付けてください。

#### 【地板幕板と面を合わせたい場合】



#### 【天板から0.5mmだけ面落ちさせたい場合】

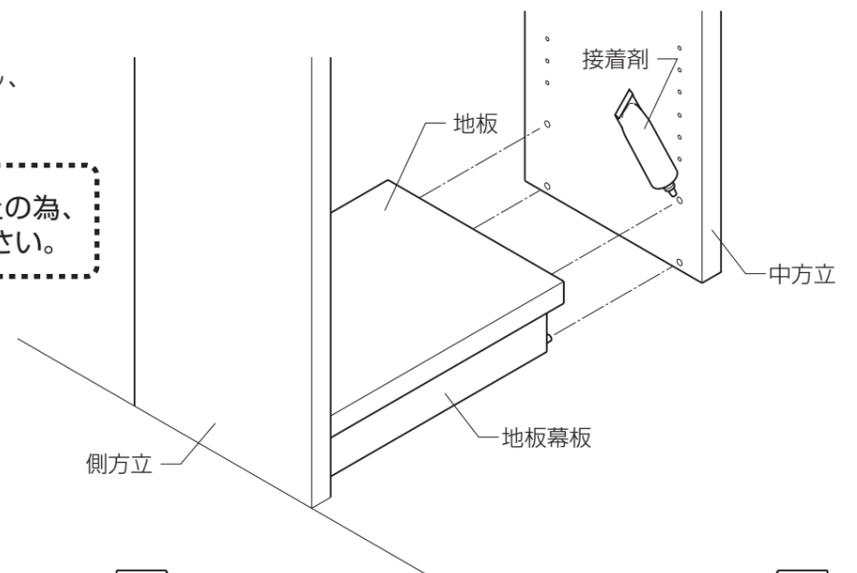


#### 5 中方立の取付け

- 中方立のダボ穴に接着剤を充てんし、  
地板及び地板幕板にはめ込みます。

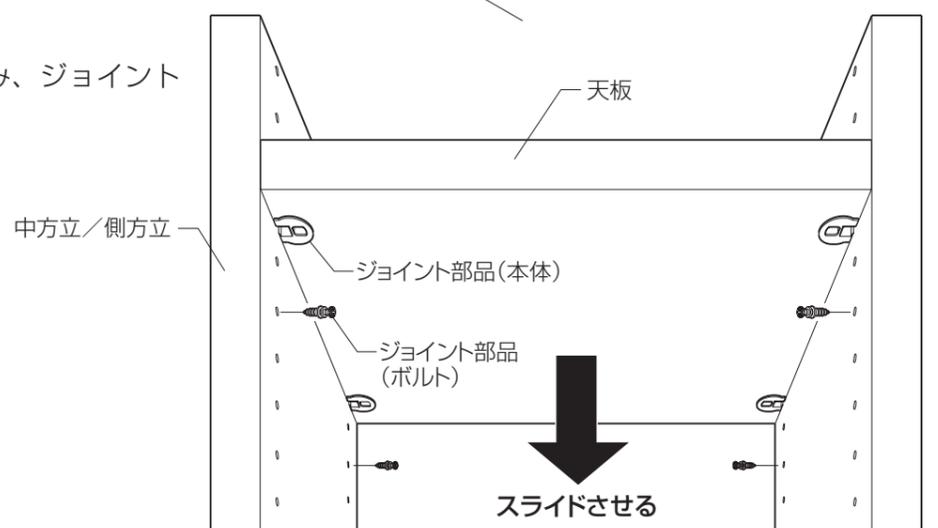
#### お願い

- ※叩き込みの際は、部材つぶれ防止の為、必ず当て木をして叩き込んでください。



#### 6 天板の取付け

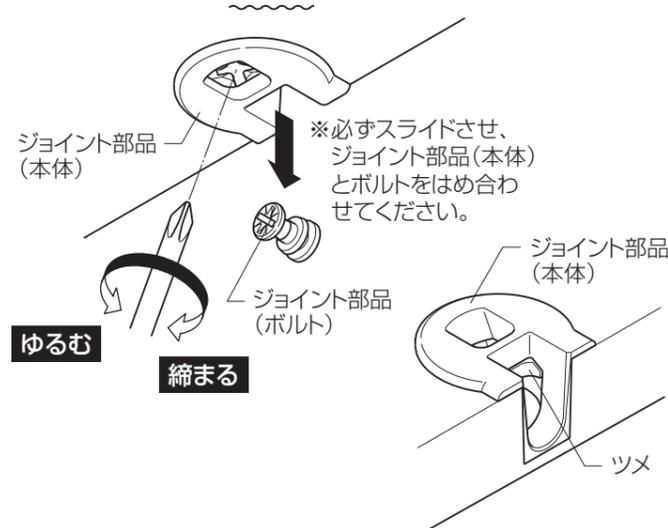
- 天板をスライドさせて組込み、ジョイント部品 (本体) を固定します。



#### お願い

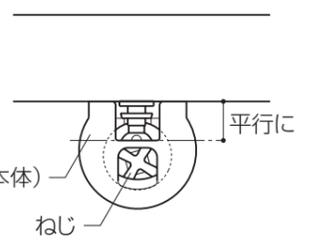
#### ■ジョイント部品の取付け方法

- ※よく締まらない場合は、回転部のツメを直して締付けるか、ジョイント部品本体にボルトがはめ合  
わされているか確認してください。(回転部のツメが出ていたらボルトが入りません。)
- ※ドライバーは、斜めに差込んでください。ジョイント部品が破損するおそれがあります。



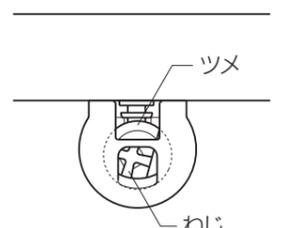
#### 【はめ合わせ時】

- ※ねじの平らな面を  
側板と平行にして  
はめ合わせます。



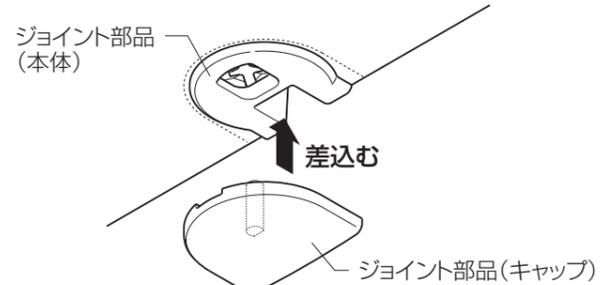
#### 【締めた時】

- ※ねじを90°~105°  
回転させて固定し  
てください。



#### ■ジョイント部品(キャップ)の取付け

- 天板・固定棚板のジョイント部品 (本体)  
に、ジョイント部品 (キャップ) を取付  
けます。



## 7 中方立の固定

- 中方立を天井・床に固定します。

お願い  
※クラッチ付ドライバーで取付けてください。ねじが空転する原因となります。

3 ~ 7 を繰り返し、必要列分を取付けていきます。

## 8 側方立(エンド側)の取付け

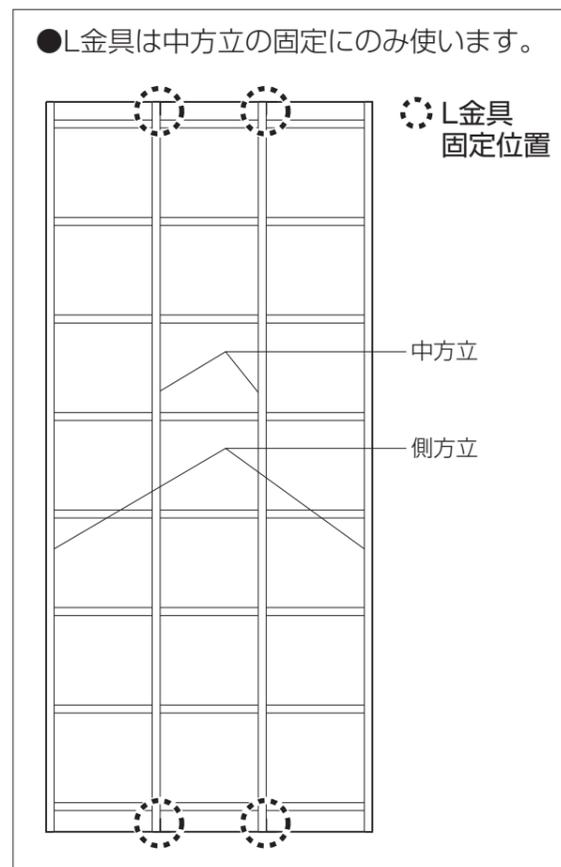
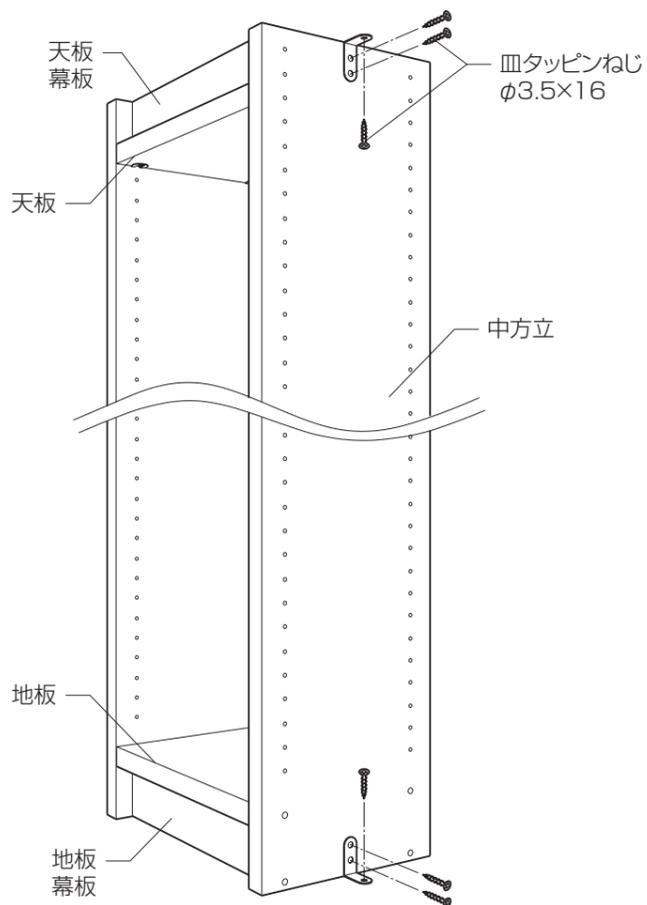
- エンド側の側方立を取付けます。

## 9 天板幕板の取付け

- 天板幕板を取付けます。

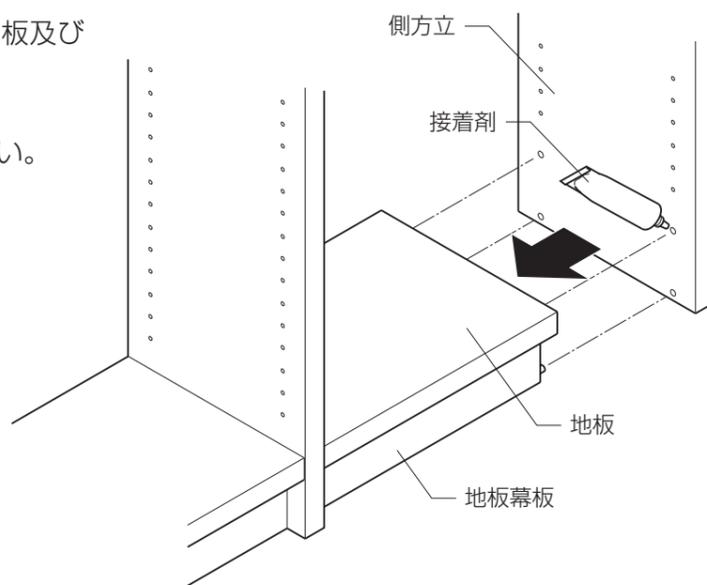
## 7 中方立の固定

- ① L金具を中方立中央に皿タッピンねじφ3.5×16で取付けます。
- ② 皿タッピンねじφ3.5×16で床面・天井面に固定してください。



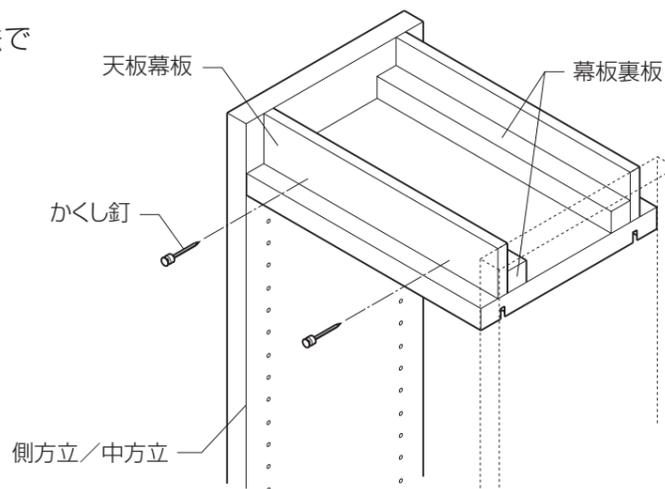
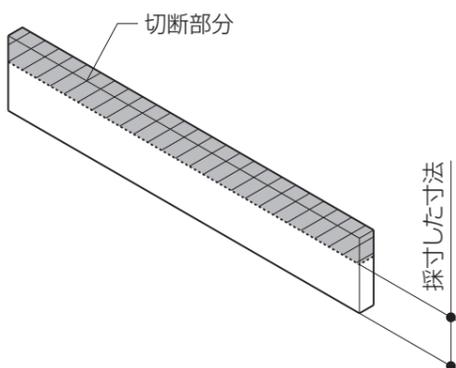
## 8 側方立(エンド側)の取付け

- ① 側方立のダボ穴に接着剤を充てんし、地板及び地板幕板にはめ込みます。
  - ② 4 で組立てた天板を取付けます。
- 天板の取付け方法は 6 を参照してください。



## 9 天板幕板の取付け

- ① 天板-天井間の寸法を採寸し、採寸した寸法で天板幕板の高さを切断します。
- ② 天板幕板を幕板裏板にかくし釘で固定します。

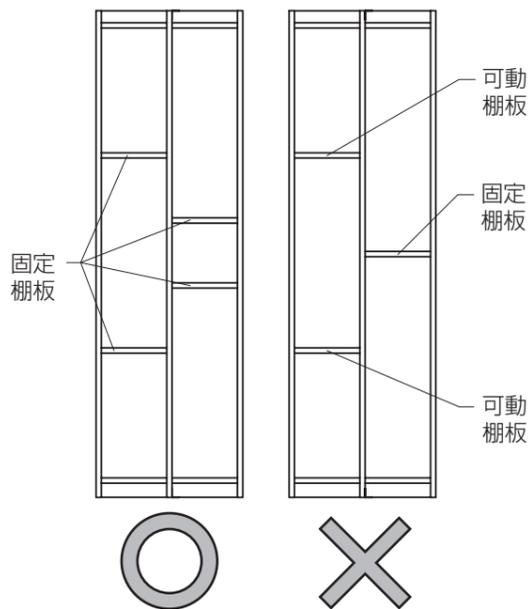


## 10 固定棚板の取付け

- 固定棚板を取付けます。

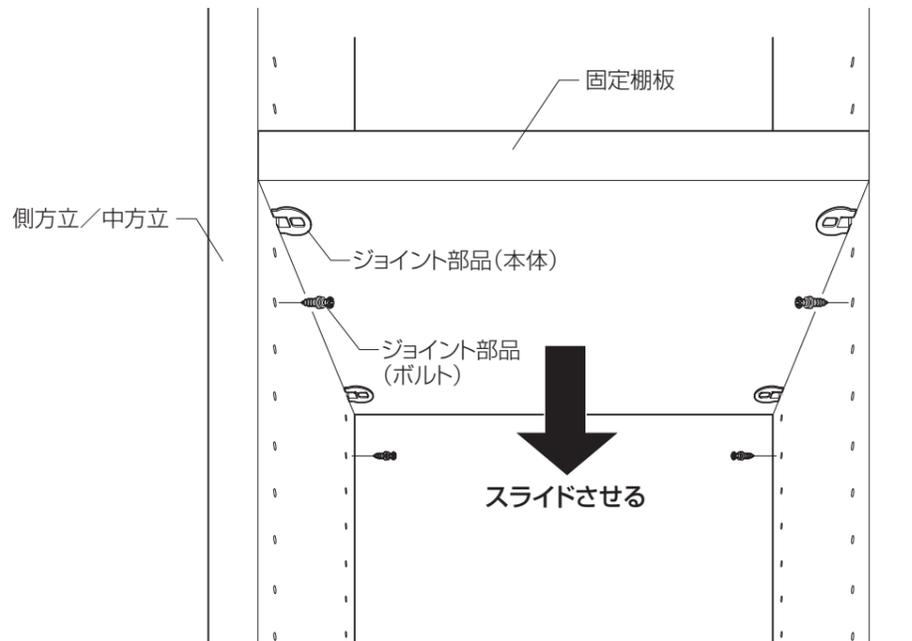
### ▲ 注意

- 固定棚板は方立間に必ず2枚以上取付けてください。ユニット強度を確保できなくなります。



## 10 固定棚板の取付け

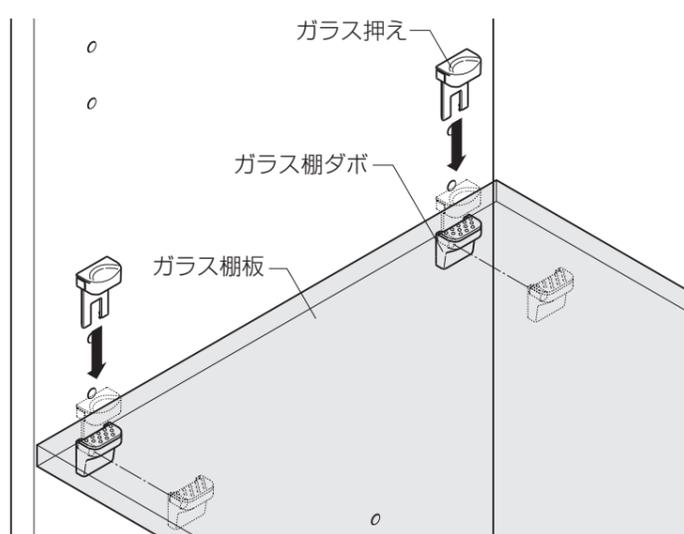
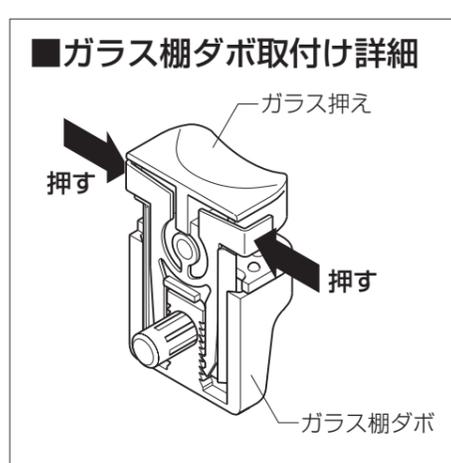
- ジョイント部品(ボルト)を固定棚板取付位置に取付け、固定棚板をスライドさせて組込み、ジョイント部品(本体)を固定します。
- ジョイント部品(ボルト)固定方法は 1 のお願いを、ジョイント部品(本体)の固定方法は 6 のお願いを参照してください。



## ■ オプション品の取付け

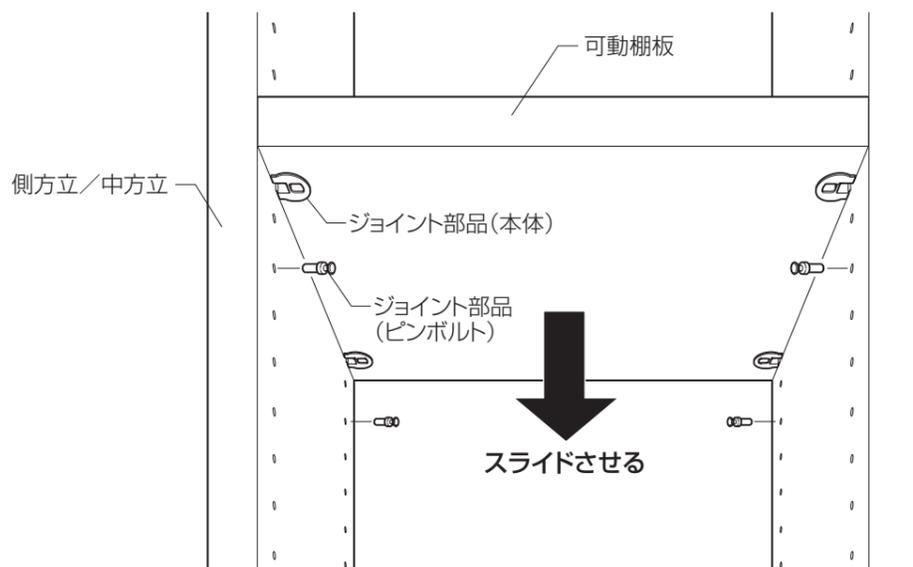
### 1 ガラス棚板の取付け

- ガラス棚ダボの矢印の部分を押しながら、ガラス押えを上げて外してください。ガラス棚ダボを側板に取付け、ガラス棚板のせた後、ガラス押えを上から差し込みガラス棚板を固定してください。
- ガラス棚板のガタツキがないことを確認してください。



### 2 可動棚板の取付け

- ジョイント部品(ピンボルト)を取付け、棚板をスライドさせて固定します。
- ジョイント部品(本体)の固定方法は 6 のお願いを参照してください。



- システム収納ボックスタイプ開き扉の取付けについては、開き扉に同梱の取付け説明書を参照してください。